令和7年度　岐阜県
自然共生工法写真コンテスト

応募作品
No.1
～
No.25

主催　岐阜県自然共生工法研究会
共催　岐阜県

清流ミナモ

①

岐阜県　自然共生工法写真コンテスト	
作品タイトル	ボランティアの前に小川に見入る
撮影場所	岐阜市達目洞(だちぼくぼら)　達目洞ヒメコウホネ特別保全地区
撮影日	令和７年５月７日
応募者コメント	春を迎えて自然が豊かになるのと同時に人も活発になり、ボランティアを開始します。作業前に小川に見入る至福の瞬間です。構造物は目覚めた自然に飲み込まれていくようです。

②

岐阜県　自然共生工法写真コンテスト	
作品タイトル	池田町の誇り
撮影場所	揖斐郡池田町藤代（霞間ヶ渓）
撮影日	令和７年３月３１日
応募者コメント	揖斐郡池田町の霞間ヶ渓は、美しい自然景観を持つだけでなく、その植生と地形が土砂災害防止に貢献しています。私たちはこの自然の力を活かし、環境保全と災害予防の両面から持続可能な地域づくりを目指し、自然と人が共存できる未来を願っています。

③

岐阜県　自然共生工法写真コンテスト	
作品タイトル	テトラポット堰堤
撮影場所	岐阜市三輪（武儀川）
撮影日	令和７年７月２８日
応募者コメント	テトラポットを段々に配置することで河川の緩やかな流れがつくられており魚の通り道が確保されている。長年経っているがテトラポットが上流部の土砂流出を防ぎ堰堤の役割も十分に果たしている。

④

岐阜県　自然共生工法写真コンテスト	
作品タイトル	中将姫公園内のたいしょう池
撮影場所	安八郡輪之内町本戸（たいしょう池）
撮影日	令和７年７月２９日
応募者コメント	輪之内町の中将姫公園内にある「たいしょう池」です。 この池は、輪之内町が自然と調和した公園を整備し、絶滅危惧種のカワバタモロコが生息しています。 輪之内町では、平成２１年に「輪之内町カワバタモロコ保護条例」を制定し、保全活動に取り組んでいます。

⑤

岐阜県　自然共生工法写真コンテスト	
作品タイトル	阿木川の親水公園
撮影場所	恵那市長島町正家（阿木川公園）
撮影日	令和７年８月２日
応募者コメント	阿木川と後田川の合流部に作られた親水公園で、後田川の流れの一部を引き込み、公園内を流れ、阿木川へと出ていくようになっています。 水深も浅く、大きな段差も無い為、小さな子供が初めて川に触れるのに良い場所だと思います。

⑥

岐阜県　自然共生工法写真コンテスト	
作品タイトル	流れ
撮影場所	揖斐郡揖斐川町上野（揖斐川特設カヌー競技場）
撮影日	令和７年８月３日
応募者コメント	２０１２年ぎふ清流国体を機に整備された、カヌー（スラローム）の競技場です。揖斐川本流から水を引き入れ、巨石の組積で変化あるコースが出来ています。

⑦

岐阜県　自然共生工法写真コンテスト	
作品タイトル	川で遊ぼう
撮影場所	郡上市白鳥町六ノ里（牛道川）
撮影日	令和７年８月５日
応募者コメント	栃洞橋の下にある中州です。曲線の美しい橋の下は、魚釣りや水遊びをした後にバーベキューができ、夏の思い出を作ることができそうです。

⑧

岐阜県　自然共生工法写真コンテスト	
作品タイトル	中山川のホタル
撮影場所	加茂郡八百津町和知（中山川）
撮影日	令和７年７月２０日
応募者コメント	２００９年３月に中山川の左岸に魚巣・植生ブロックが施工され、年々生体数が増え今では６月初旬頃から沢山の蛍が見られるようになった。 　家から徒歩５分ほどの場所にあり時折庭先に蛍が飛んで来る事もあり、毎年この時期を楽しみにしている。 　毎年３月に春の環境整備作業によって河川内と護岸の清掃を行い維持管理されていて今後も綺麗な環境を保って蛍を大切にしたいと思う。

⑨

現　　在

岐阜県　自然共生工法写真コンテスト	
作品タイトル	ひと手間による多自然川づくり
撮影場所	岐阜市山県岩西（石田川）
撮影日	令和７年７月１０日（施工直後写真：令和７年１月３０日）
応募者コメント	単調だった川の流れに対して、玉石を使ってバーブ工を設置した。設置は人力で１時間程度で済み、まさにひと手間である。その結果、瀬と淵が明確に形成され、魚類の多様化が期待できる。併せて、曲線内方の堆積土砂がなくなり、治水上の利点も見られた。

⑩

岐阜県　自然共生工法写真コンテスト	
作品タイトル	多種魚類に適した小わざ魚道
撮影場所	加茂郡富加町滝田（川浦川）
撮影日	令和７年７月２５日
応募者コメント	富加町かわまちづくり計画の一環として整備した小わざ魚道。円形の浅い小プールが魚のウロコ模様のように配置された構造は小さな棚田のようにも見え、水の流れる様子が良質な水辺空間を創出している。

⑪

岐阜県　自然共生工法写真コンテスト	
作品タイトル	自然環境との調和
撮影場所	郡上市大和町徳永（長良川）
撮影日	令和７年８月４日
応募者コメント	河床低下対策として長良川に設置された石組みです。ひと目みるだけではそこに人工物があると思わせないほど自然景観と調和した工法です。洗堀を防止し、河床材料を捕捉することで川本来の姿を復元するため、施工を進めています。

⑫

岐阜県　自然共生工法写真コンテスト	
作品タイトル	中津川の床止め工
撮影場所	中津川市（中津川）
撮影日	令和７年７月１４日
応募者コメント	橋の付け替えに伴い、河川内の床止め等も施工された中津川です。 河川洗堀による被害を抑えるために床止めが施工されています。 床止めの上部に玉石を使用することにより、河川の景観が保たれています。

⑬

岐阜県　自然共生工法写真コンテスト	
作品タイトル	土岐川で食・自然を堪能できます
撮影場所	瑞浪市土岐町（土岐川）
撮影日	令和７年８月４日
応募者コメント	きなぁた瑞浪BBQ広場の開設にあわせて親水階段を整備しました。 BBQ広場では、手ぶらで手軽にBBQが出来ます！ BBQをしながら土岐川に入って川遊びはいかがでしょうか。 土岐川は自然豊かなでオイカワやカワムツ、カマツカなど多種多様な生物が保全されている素晴らしい河川です。 ぜひ遊びに来てください。

⑭

岐阜県　自然共生工法写真コンテスト	
作品タイトル	土岐川のみずべの楽校
撮影場所	瑞浪市土岐町（土岐川）
撮影日	令和７年８月４日
応募者コメント	土岐川のみずべの楽校にある魚道の写真です。 地元住民に土岐川に親しみをもってもらうため、多治見土木事務所で工事をしました。 階段式魚道と棚田式魚道が組み合わさった構造になっています。 地元小学生のカワゲラウォッチングにも利用しており、自然環境を勉強するための場として活用しています。

⑮

岐阜県　自然共生工法写真コンテスト	
作品タイトル	蔵柱川における災害復旧工事
撮影場所	高山市上宝町蔵柱（蔵柱川）
撮影日	令和７年７月８日
応募者コメント	山間の急流河川である蔵柱川において災害復旧事業として工事を行った現場である。現地発生の巨石を用いた落差工を複数設け、魚類などの水生生物の生息場の形成を図った。また、山付きの対岸は洪水により法面浸食が進行していたが、今回工事において緩勾配の法面として整形し、陸域と水域の連続性確保を図った。

⑯

岐阜県　自然共生工法写真コンテスト	
作品タイトル	宮川に息づく共生の風景
撮影場所	高山市下三之町（宮川）
撮影日	令和７年５月２９日
応募者コメント	自然石を配した川には、魚や鳥など多様な生き物が息づいている。 人が川辺に近づける護岸整備がされており、自然とのふれあいと共生の風景が生まれている。

⑰

岐阜県　自然共生工法写真コンテスト	
作品タイトル	谷あいの共生
撮影場所	養老郡養老町養老（養老公園）
撮影日	令和７年４月２９日
応募者コメント	谷あいを流れる清流に沿って築かれた石積み護岸は、水流をやさしく制御しつつ、自然景観を損なわないように配慮されている。 周囲の緑・山・川と調和しており、訪れる人々の憩いの空間となっている。

⑱

岐阜県　自然共生工法写真コンテスト	
作品タイトル	高山の町並みと江名子川
撮影場所	高山市大新町（江名子川）
撮影日	令和７年５月２７日
応募者コメント	高山の町並みと江名子川の河川護岸が調和している様子は、とても美しい情景ですね。江名子川は岐阜県高山市を流れる清流で、歴史ある町並みと自然が融合した風景が魅力です。護岸整備も、景観に配慮して伝統的な石積みや自然素材を使っていることが多く、町の雰囲気を壊さないよう工夫されています。

⑲

岐阜県　自然共生工法写真コンテスト	
作品タイトル	時を重ね、景観と一つに
撮影場所	安八郡安八町中須（中須川）
撮影日	令和７年７月１０日
応募者コメント	擬木フェンスが田園に溶け込み、景観を守りながら安全を確保。経年で色合いがやわらぎ、自然と共に息づく風景となりました。

⑳

岐阜県　自然共生工法写真コンテスト	
作品タイトル	嘴一閃
撮影場所	本巣市（根尾川）
撮影日	令和７年８月４日
応募者コメント	斜路式魚道でサギが魚類を捉えた一瞬。この魚類が遡上中か下降中かは不明だが、魚類の縦断方向の移動に魚道が寄与していることがうかがわれる。但し、魚道を移動中の魚類の捕食については賛否両論があるだろう。

㉑

岐阜県　自然共生工法写真コンテスト	
作品タイトル	都市河川の憩い
撮影場所	本巣市軽海（犀川）
撮影日	令和７年３月２２日
応募者コメント	犀川の９㎞付近（さいがわ公園付近）の様子。左岸の高水敷に整備された「やすらぎの林」には遊歩道やベンチが設えられ、高木が陰を提供し、市民の憩いの場となっている。河岸の除草も行われ、また右岸に広がる水田とも共生しているようだ。

㉒

岐阜県　自然共生工法写真コンテスト	
作品タイトル	緑の回廊
撮影場所	大垣市矢道町（矢道川）
撮影日	令和７年８月１４日
応募者コメント	大垣市の西側を流れる矢道川の上流部です。連接ブロック護岸と水際にかごマットが施工されていますが、施工後二十数年が経過し、水際付近まで植生に覆われています。護岸の勾配が１：２．０と緩く、所々に階段が設置されているため、水際まで近づきやすく、多くの魚が泳ぐ姿やトンボが飛び交う姿を見ることができます。

㉓

岐阜県　自然共生工法写真コンテスト	
作品タイトル	板取川に架かる橋
撮影場所	関市洞戸阿部（板取川）
撮影日	令和４年８月２５日
応募者コメント	板取川に架かる古い橋が、周囲の景観に溶け込んで、心なごむ風景です。

㉔

岐阜県　自然共生工法写真コンテスト	
作品タイトル	盛夏の円原川
撮影場所	山県市円原（円原川）
撮影日	令和７年８月９日
応募者コメント	工法の良い点として、護岸が露出していない、護岸の肩や水際が直線的ではない、両岸の河畔林が保全されている、比較的川幅が広く澪筋に自由度がある、河道内の巨石が保全されている、人道橋が周辺になじんでいる、階段があるといった事が挙げられます。

㉕

岐阜県　自然共生工法写真コンテスト	
作品タイトル	木曽川の今渡の渡し跡へ続く遊歩道
撮影場所	可児市今渡（木曽川）
撮影日	令和７年７月１５日
応募者コメント	可児市今渡の木曽川左岸に石畳の遊歩道が続いています。 石畳や植生は適正に管理されており、擬木の転落防止柵も景観になじんでいます。 川沿いの心地よい風を受け、当時の渡しの活気に思いをはせながら、歩いてみてはいかがでしょう。